

水上瀧太郎

みづのり 小説家、劇作家、評論家。

小説家、

劇作家、

評論家。

明治二十年十一月八日

東京生れ、

昭和十五年二月二十日歿（六七一―一九四〇）。本名阿部重藏。

別名阿部重藏

（二）阿部省

（二）阿部省

（二）阿部省

（二）阿部省

（二）阿部省

（二）阿部省

（二）阿部省

（二）阿部省

科卒。

アメリカ留學後の大正五年、

福澤諭吉門下の

阿部泰藏が創業

した明治生命保険相互會社に入社、

その専務取締役。學生時代より興

謝野寛主宰の新詩社に参加し、

雑誌『スバル』、

『三田文學』等、寄

稿。

一月二十日岩波書店）刊。

著書『心づくし』（大正四年十一月十日新山書店）、『海上日記』（大

正六年十一月十八日春陽堂）、

『旅情』（大正八年十一月二十八日春

陽堂）、

『大空の下』（大正九年五月二十二日春陽堂）、

『亞米利加

紀念帖』（大正九年七月五日國文堂書店）、

『自叙傳』（大正九年

九月二十日國文堂書店）、

『白曜』（大正九年十一月十日國文堂書

店）、

『葡萄酒』（大正十一年十月十八日東光閣書店）、

『大阪』（大

正十一年四月十五日東光閣書店。再刊、昭和八年二月十五日春陽堂

『春陽堂文庫』（一）二十二年二月十五日新潮社『新潮文庫』（一）、

『明星

集』（大正十一年六月五日大阪毎日新聞社）、

『勤人』（大正十二年

九月二十日大阪・プラトン社）、

『第

三自叙傳』（大正十四年五月十

日東光閣書店）、

『大阪の宿』（大正十五年九月十五日友善堂。再

刊、昭和八年二月十五日春陽堂『春陽堂文庫』、

十八年一月十五日岩

波書店『岩波文庫』（一）二十一年十一月二十日好學社、

二十四年九月（一

）十五日新潮社『新潮文庫』（一）、

『果樹』（昭和四年五月十五日改造

社）、

『第四自叙傳』（昭和四年七月一日大岡山書店）、

『月光集』

(昭和四年十一月五日大岡山書店)、『負鼓追放』(昭和八年八月)、『
 十日日本評論社』、隨筆集『親馬鹿の記』(昭和九年五月十八日改造
 社)、『倫敦の宿』(昭和十年五月
 二十一日中央公論社)、『遺産』(昭
 和十一年十一月)、『中央公論
 社』、『人生案内』(昭和十二年一
 月十七日新潮社)、『日本少國民文庫』、『
 果樹』(昭和二十一年十一月十日
 好學社)、『倫敦の宿』(昭和二十一年十月)、『日本少羅書房』、『作品
 集』、『旅情』(小泉信二編)、『昭和二十四年十月)、『日本好學社』、『日本
 文學全集』、『20』、『菊池』、『水上瀧太郎集』(山本健吉編)、『昭和二十九年十月)、『千
 百新潮社』、『負鼓追放抄』(昭和三十年六月十七日岩波書店)、『岩波
 文庫』(等)。
 文獻、今井達夫著『水上瀧太郎』(昭和四十二年十一月)、『二十五日マシ
 出版社』(等)。

